



地域と医療のコラボレーション

ハーモニー

Harmony ♪

第9号

2007 / M A Y

発行 / 医療法人社団協友会 東大宮総合病院

編集 / 広報委員会

〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮 5-18

TEL 048-684-7111 FAX 048-686-3614

<http://www.higashiomiya.or.jp/>

特集

平成十九年度を迎えて

平成十九年度に入り、東大宮総合病院の看護部も新卒看護師のかわいいひよこたち22名を引きつれ、元気にスタートしました。また、大きな人事として3月に看護部長の交代があり、渡邊が未熟ながら後を引き継ぐ事となりました。前任の柳谷看護部長の功績が大きかったため戸惑うばかりですが、これまでの歩みを止める事なく、またその中で自分らしさも出しながら、とにかく前に進んでいきたいと考えています。

医療界は年々厳しくなっていく、多くの病院で経営方針を変えざるを得なかったり、質向上のための策をさらに講じなければならぬ状態になってきています。その中でも看護師をいかに獲得するかは大きな問題となっています。当院でも昨年は例年以上に看護師獲得に奔走しましたが、まだ7対1入院基本料取得には及んでいません。しかし、看護師は量ではなく質であると信じ、丁寧な教育をしていきたいと考えています。そして、チーム医療が重要視されている今、キャリアを積み専門性を高める事はもちろん必要ですが、その中でやはり私たちが行うべき事は純粹に患者さまへの「看護」であると思っています。そのため、看護師がいかに看護に専念できるか、を考慮した体制作りをこれまででも考慮し実践してきました。自分たちが気持ちよく患者さまに「看護」を提供できる事、そこが今後課題であると考えています。患者さまが何を求めているのかを常に

キャッチし、優しいだけに終わらず安全性を念頭に置き、機敏に活躍できる看護師を育てていきたいと思っています。幸い当看護部では、目標管理や個人に合ったレベル設定でのキャリアアップ方法における評価基準が整っており、管理職から一般職への指導がしやすい環境にあります。また、組織内において、特に管理職のリーダーシップ能力は重要であると考え、管理職の勉強会にも年々力を入れてきています。まだまだ未熟な組織ではありますが、職員全員が心身共に健康で元気に職務に就ける事を期待しているところです。

私自身が学ばなければならない事が山積みのため、心配の種はつきませんが、だからこそ団結できる機会であると捉え、みなさまからの暖かく厳しい手をお借りしながら荒波を越えて行こうと思っています。これからもご支援ご指導をよろしくお願い致します。



東大宮総合病院
看護部長 渡邊 松代

整形外科

診療科だよ



整形外科 医長
岡田 恒作

ようぶせきちゆうかんきようさくしよう 腰部脊柱管狭窄症とは...

腰椎の脊柱管という管が下記の種々の原因により狭窄している状態を腰部脊柱管狭窄症と言います。多くは腰椎や椎間関節の変形・肥厚や軟部組織である椎間板の変性や膨隆または靭帯の肥厚により脊柱管内の馬尾神経・神経根が圧迫をうけて阻血や鬱血状態となり坐骨神経痛や下肢のしびれ、および歩行障害を起こします。

典型的には、歩行により下肢の疼痛・しびれ・脱力のため歩行困難となりますが休憩することでまた歩行可能となる「間欠性跛行」が最大の特徴です。腰痛は比較的軽度であまり強いものではありません。

原因

● 先天性・発育過程における狭窄（稀である）
● 後天性狭窄（圧倒的に多い）

- ① 分離・分離じり症
- ② 混合性 ↓ 先天性、発育性、変性、
ヘルニアの各種の組み合わせ
- ③ 医原性 ↓ 脊椎手術後
- ④ 外傷性
- ⑤ その他の骨格病変

治療方法

保存的治療法として次のものがあります。

● 薬物療法

馬尾神経・神経根の血管拡張や血流量を増大させる薬が投与されます。特に下肢のしびれや軽度の間欠性跛行を呈するタイプに投与されることが多くあります。腰痛や神経痛には消炎鎮痛剤や筋弛緩剤が使用されることが多くあります。

● 硬膜外ブロック法

下肢への神経根症状がある場合には特に有用です。局所麻酔剤にステロイド剤を加えて硬膜外腔に浸潤させます。

● 神経根ブロック法

下肢の神経痛症状が強い場合にはもっとも適応されます。

● 装具療法

コルセットを装着し腰部を安静にします。



● 理学療法

鎮痛、筋痙直、血行の改善を計るために温熱療法、牽引療法、体操療法などを行います。

手術療法は保存的治療が無効で、高度の神経障害や間欠性跛行が持続するときに適応となります。一般的には圧迫のある馬尾神経、神経根の圧迫をとることが目的であり、個々の症例により異なりますが、靭帯・骨の除去のみの場合と脊椎固定術を併用する場合があります。

予防法

基本的には、日常生活で腰部に負担をかけるような中腰での作業や、重い物を持つこと及び長時間の同一姿勢は極力控えるようにすることです。また体重を増やさないように食生活にも気を付け、適度な運動も必要なことです。

出張健康講話



地域の皆さまの
健康に役立つ講話

2月24日（土）
東大宮3丁目自治会館にて

当院循環器内科 井上医師による「高血圧」についての健康講話が行われました。参加人数は28人。

誰でも加齢によって血管は硬くなっていきます。そこにコレステロールが蓄積すると、高血圧になりやすくなります。人それぞれ症状は異なりますが、高血圧は脳血管や心疾患、腎疾患など恐ろしい病気の引き金になるため、日々の血圧コントロールが大事になってきます。まずは、高血圧にならないよう、野菜や果物をよく食べ、1日30分ウォーキングするなど、軽い運動で肥満を予防するのも1つの手かもしれません。（Y.T）

クスリと

正しく付き合う

薬剤部

ご存知ですか？

現在、病気は3万種類以上あります。そのうち治せるようになった病気は4分の1ぐらいです。まだまだ治せない病気はたくさんあります。また、病院でもらえるクスリ（医療用医薬品）は、ジェネリック品と呼ばれる後発品も含めて、約1万3000品目あります。

おクスリの種類

錠剤・カプセル剤

錠剤を砕いたり、カプセルの中身を取り出してはいけません。クスリが別の場所で効いてしまったり、早く効きすぎてしまうからです。水かぬるま湯でそのまま飲みましょう。



シロップ剤・水剤

クスリの成分が容器の下に沈んでいることがあるので、よくふってから飲みましょう。また、バイ菌などが口の中に入るのを防ぐため、容器に直接口をつけるのはやめましょう。



点眼剤

バイ菌などが目の中に入るのを防ぐため、容器の口が目につれないようにしましょう。また人に貸してもいけません。



服用のタイミング

食前とは？

食事の20～30分前に飲むことです。（例えば、吐き気止めのクスリ）



食間とは？

食事と食事の間。前の食事から2～3時間後に飲みます。決して食事時の食物を食べる間の服用ではありませんので、注意してください。（例えば、胃クスリ）

食後とは？

食事の後30分以内に飲みます。30分を超えても心配ありません。この指示は飲み忘れを防ぐための指示を意味していることが多いです。正確に食後に服用してもらいたい場合には、「食直後」の指示があります。該当するクスリは痛み止めなどです。

病気を治すために、これまでにない新しいクスリの研究が行われています。病気に苦しむ多くの人が健康で元氣な生活ができるように、日夜開発は進んでいます。クスリを服用する患者さまも正しく決められた方法で服用していきましょう。

平成19年度 新入職員

4月1日付けで44名が入職し、1週間の本部研修を終え、当院でのオリエンテーションを経て各業務に当たっております。まだまだ未熟な新入職員ですが、東大宮総合病院の一員となって頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

看護師	22名
薬剤師	1名
理学療法士	10名
作業療法士	3名
言語聴覚士	2名
放射線技師	1名
臨床工学技士	3名
視能訓練士	1名
事務職	1名



東大宮総合病院職員であることの誇りと、患者さまへの愛情をもって価値ある医療の提供ができるよう、精進します。

薬剤部 薬剤師



医事課 医療事務

患者さまの不安を少しでも取り除けるよう、暖かく、そして適切な対応のできる医療人を目指して、日々頑張ります。



訪問介護

ホームヘルパーがご自宅まで訪問し、介護や家事援助などを行います。

どんなことをしてくれるの？

○身体介護：食事の介助 / 入浴・更衣の介助 / 身体清潔 / 排泄の介助やおむつ交換 / 体位交換の介助 / 通院・外出の介助

○家事援助：掃除や整理整頓 / 洗濯 / 買い物 / 布団干し / 食事調理・配膳・片付け など

お問い合わせは・・・

東大宮ヘルパーステーション

☎ 048-688-5025 (直通)

訪問看護

看護師がご自宅まで訪問し、療養上の世話（看護）や診療の補助などを行います。

どんなことをしてくれるの？

健康状態の観察と助言 / 清拭、洗髪や入浴の介助 / 褥瘡などの処置 / 療養環境の整備 / 留置カテーテル、各種医療機器の管理と指導 / 介護者の健康管理と精神的支援 / かかりつけ医の指示による処置・検査 / 理学療法士によるリハビリテーション など

お問い合わせは・・・

東大宮訪問看護ステーション

☎ 048-688-8388 (直通)

医療相談

病气やけがをすると、健康なときには考えなかった不安や心配事、患者さまやご家族の経済的・社会的な問題が起こってきます。そんなとき、当相談室をご利用ください。

たとえば・・・

- 当院の療養病棟、回復期リハビリ病棟の利用について
- 社会福祉制度（介護保険など）や施設、専門病院などの利用について
- 健康保険・年金など社会制度について
- 治療費や入院費、残された家族の生活費など、経済的な心配について・・・など

お問い合わせは・・・

東大宮総合病院

☎ 048-684-7111 (代表)

医療相談室

当院の

数字アラカルト

平成18年度平均

外来患者数	760.6人/日
入院患者数	276.3人/日
在院日数	15.9日
ベッド稼働率	93.5%
救急件数	228.3件/月
訪問看護	632.6件/月
訪問介護	800.6件/月
訪問リハビリ	176.5件/月



平成18年度の代表的な事業としては、38床を回復期リハビリテーション病棟として療養病棟から転換したこと、そして今後の急性期病院として必須となるDPC準備病院に参入できたことがあげられます。回復期リハビリテーション病棟については現在まで順調に運用ができ、稼働率については平均95%、在宅復帰率については89%、パーセルインデックス（Barthel Index; 機能的評価）についてもかなりの改善が見られています。またその他の事業として、学会教育認定施設を新たに6学会取得し合計で18学会となりました。NSTについては、養成プログラムを発足し、院外の専門療法士を目指しているスタッフの教育が当院で開始されました。ハード面については、透析ベッドを2床増床し28床となり、放射線科については、新CRシステムとサーバーの導入により、IT化の促進を図りました。

病院全体の診療収入については、上記の事業計画、そして優秀な医師の増員による影響で平成18年度の診療報酬の大幅な改定があったにもかかわらず、前年対比6%UPとなっています。

編集後記

春に看護部長の交代もあり、看護部も気を引き締め直しスタートしました。7月には回復期リハビリテーション病棟を32増床する予定です。基盤をしっかりと整備し、新入職員と共に成長していけるよう頑張っていこうと思っています。

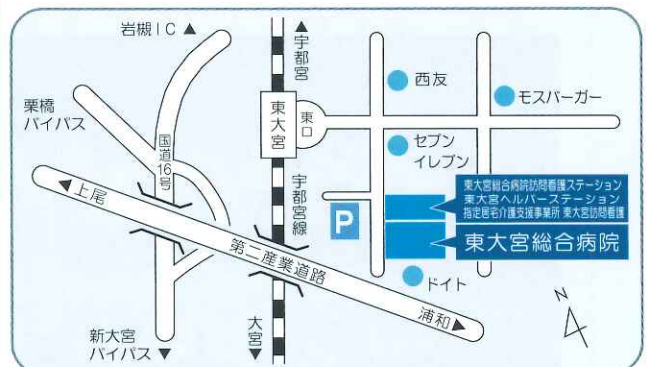
医療法人社団協友会



東大宮総合病院

〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮 5-18

TEL 048-684-7111 FAX 048-686-3614



JR宇都宮線「東大宮」駅下車
東口より徒歩3分